



2次元世界の
性的いじめ事件記録
in うさぎ山

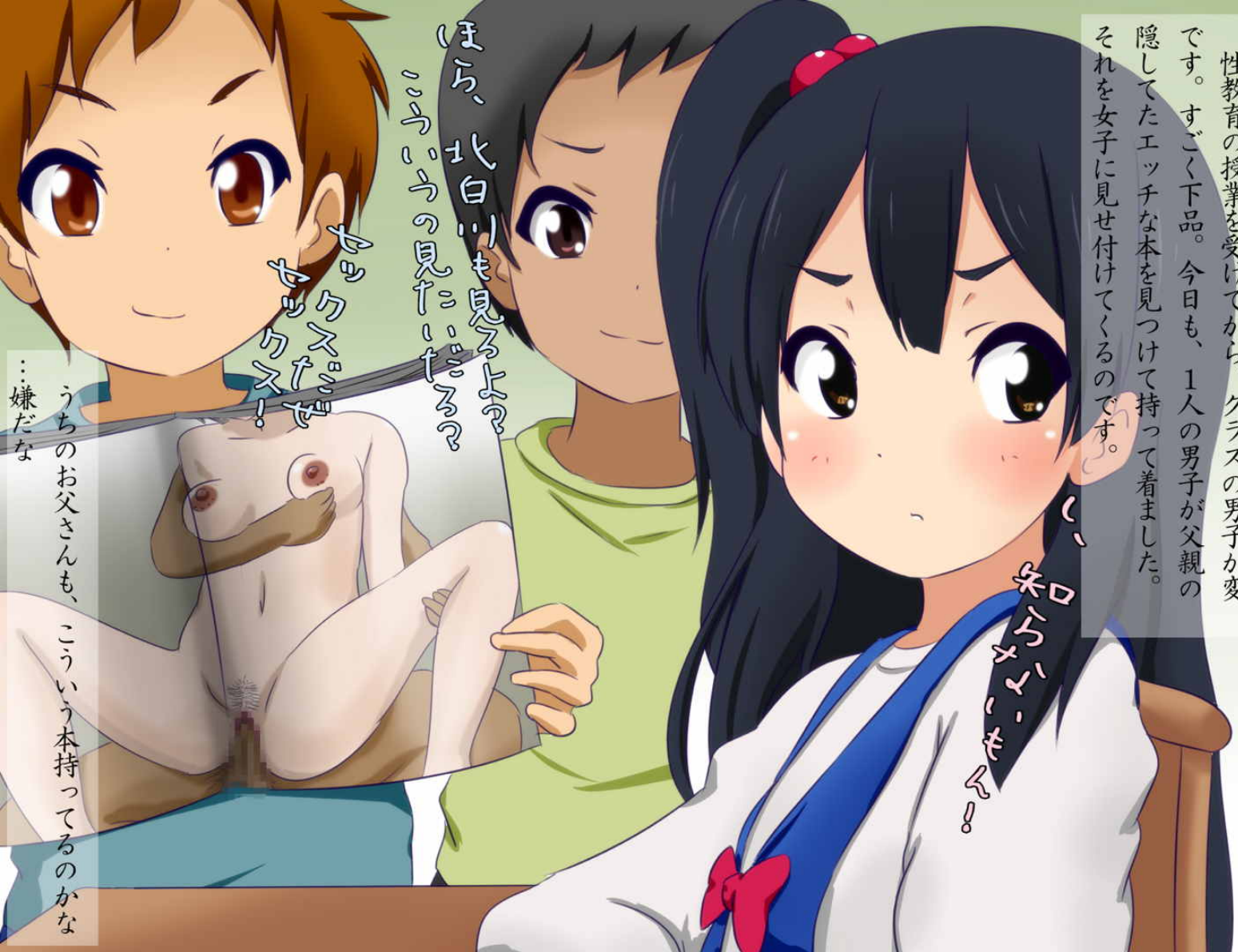
性教育の授業を受けてから、クラスの男子が変です。すごく下品。今日も、1人の男子が父親の隠してたエッチな本を見つけて持って帰って着ました。それを女子に見せ付けてくるのです。

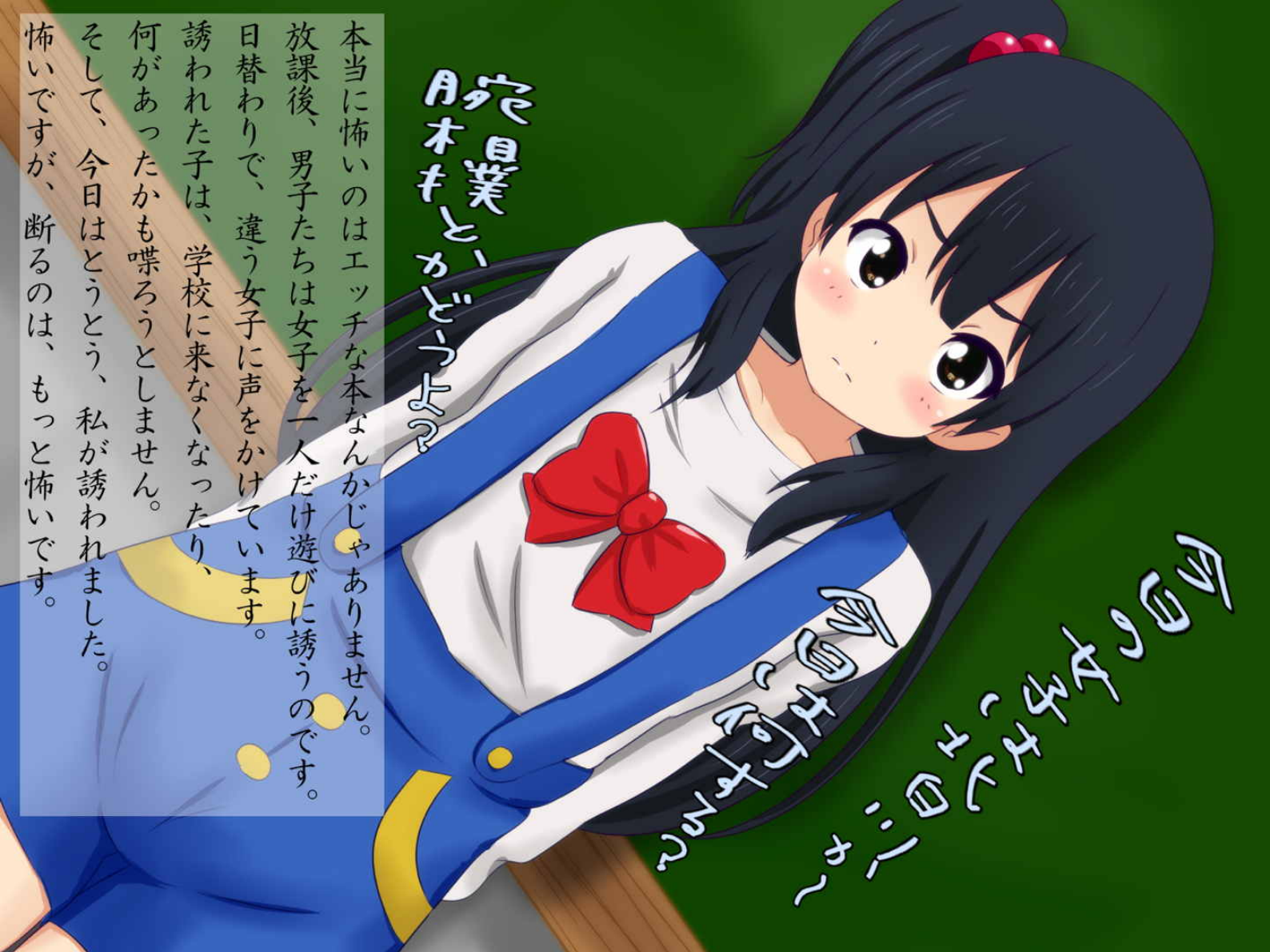
く、知らぬ間に... せんく!

ほら、北白川も見るとよか
ここの見たいらな

セックスだぜ
セックス!

うちのお父さんも、こういう本持ってるのかな... 嫌だな





穴目美とーかどーとー

今日、学校に来ないで

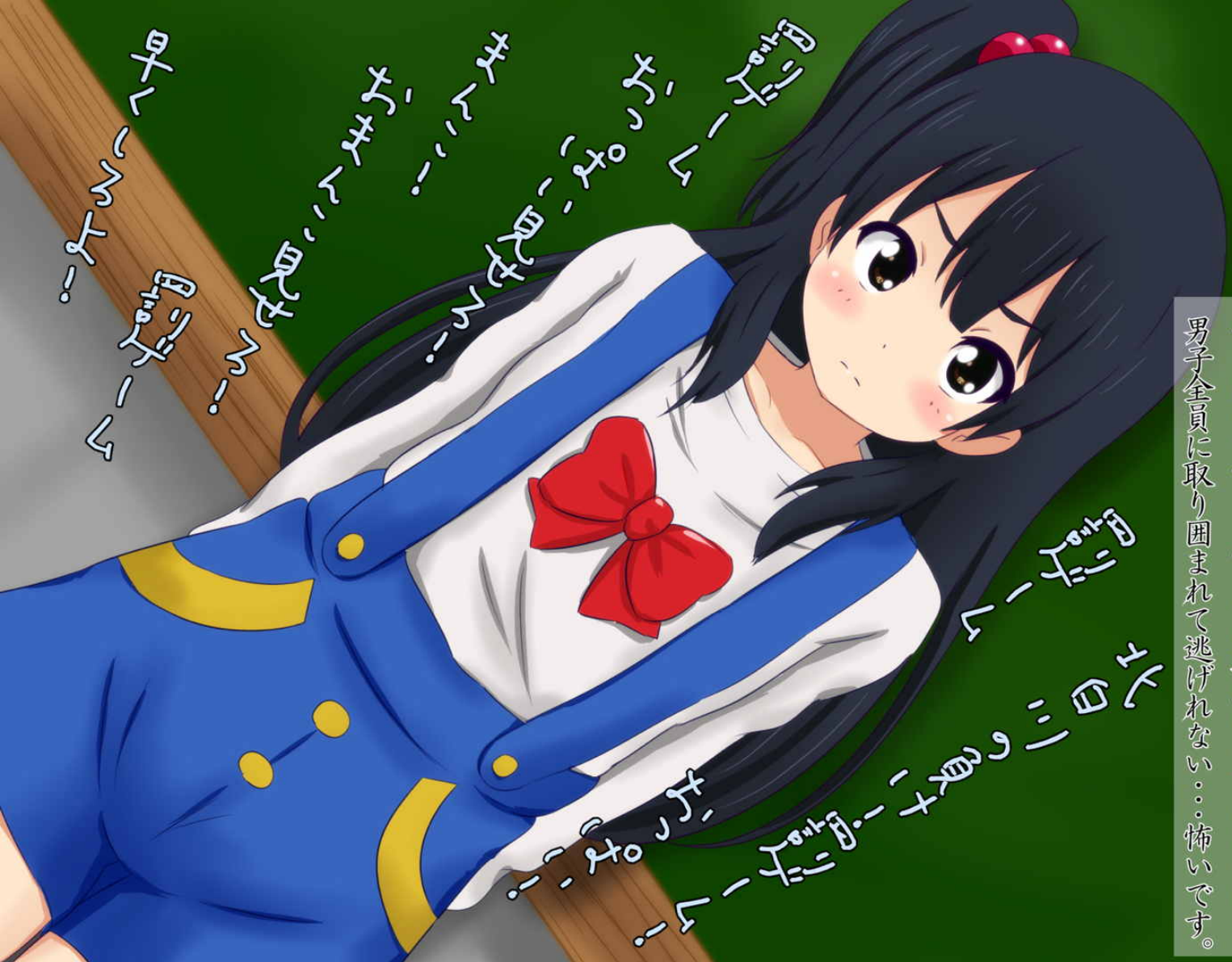
本当に怖いのはエッチな本なんかじゃありません。
放課後、男子たちは女子を一人だけ遊びに誘うのです。
日替わりで、違う女子に声をかけています。
誘われた子は、学校に来なくなったり、
何があったかも喋ろうとしません。
そして、今日はとうとう、私が誘われました。
怖いですが、断るのは、もっと怖いです。



負けたら罰ゲームかー!!

男子たちは多数決で腕相撲（負けたら罰ゲーム）をはじめました。
何故か、男子への女子です。
私が男子に勝てるわけがないのに。

...



やっばりです・・・エッチな要求をしてきました。
男子全員に取り囲まれて逃げられない・・・怖いです。



ここで逃げてても捕まっちゃう
逃げたらもつと酷いことをされるかも
決心して服をたくし上げました



ずるいのはどっちよ...腕相撲なんて...
恥ずかしいけど見せて早く帰ろう



腕相撲は1回で終わりませんでした。
私が要求に応じたので男子は調子に乗って、
2回目は服を脱ぐように要求してきました。



プールの着替えだって去年までは
男女同じ教室だったもん…
恥ずかしくなんかないもん…



見られたってなんともないもん
ぐすっ



お姉ちゃんは関係ないもん。
柚季くんはそんなエッチじゃないもん。



裸になっても男子の遊びは終わりませんでした。
再び腕相撲の再開です。
もちろん勝てません。

み、見せるだけだもん。
減ったりしないもん。

まんこくぱおキタ〜!

うち、まんこく!

やっぱ、あんこくキモいあ〜

えっ、セックスってこ〜こ〜こ〜
チンコいれるんたろっ?

あんなに知れさせ〜!
あんなに知れさせ〜!

あ、あお、



男子がスマホを持ち出し、私の恥ずかしい写真を撮りました。

ズルズル!

ちよっ、ヤレ!!!
写真はだめっ!!!

恥ずかしい写真ゲット!

ネットに流さるうぜー!

学校の掲示板に貼らるうぜー!

目の黒線入らたら、

誰かがからなうぜー!



男子たちが私の恥ずかしい写真を
柚季くんに送ろうとしています。

あゝあ、柚季ももう少し居れば
あんなのまんこ見れたのにナ

えっ、あいつ、参加しなよな
あはは、いえてる

おい、柚季、この写真送ってやれよ

だめ！
そなたははやめて！

まんこでもするから！
まじっ俺、ちんこ更くなよってきた

おん、あんな、まんこでもするってナ



男子のオチンチンがムクムクと大きくなりました。
何コレ…こんなになるの？



思わず男子の顔をオチンチンを
交互に見返してしまいます。

男子は無理やり私にオチンチンを啜えさせました。
汗の塩味と腐ったような悪臭で吐き出しそうになります。
硬いけど、やわらかい、不思議なオチンチンの感触が
舌に伝わってきます。

あ、やぶ…
あんな口の、あんなかかくて…
きもちいいかも…

んっ…んっ…んっ…

も、もっと奥まで、
全^レ挿^レ入^レれよ…



頭を押しさえつけて無理やり深く啜えさせられました。
オチンチンの先が喉にあたりむせ返りそうになった瞬間、
熱いものが口の中にひろがりました。

ほら、もっ、と奥まで……

あっ、ザグッ……もーッ……

え、びん……

ん~~~~っ、!?





再び腕相撲が始まり、また負けました。とうとうセックスを強要されています。写真のことが怖くて逆らえません。でも、コンドームだけは付けてもらいました。

コンドームを付け終わると、
教壇に横になって

セックスが始まるのを待ちました。

ああ、私、

こんなことで

処女なくしちゃうんだ…

ううん、

これはゴム付きの

擬似セックスだもん。

生セックスは

大切にとっておくもん。





コンドーム越しでも
お腹の中で
熱い精子が出たのが
分かります。
私の中で、
男子が出したんだ…

ど、ど、ど

次の腕相撲は
腕が痛くてもう無理…
どうせ勝てないし…
だから、
全員に、
さっさと精子を出させて
終わらせようと思いました。

どうせ全員するんぞしょ
早くおちらせよ…

そういった後、
悔しくて、
涙が出てきました。
私、全員の男子たちの
慰み者にされるんだ…





おっきなチンチン

小さなチンチン

射精するのが早い人

射精するのが遅い人

いろんな男子が

次々、

私の中で射精しました。

ようやく、

最後の男子です。



あ……熱い……
最後の男子が精子を
出し終わったみたい。
なんか、
他の男子より
熱いみたい……



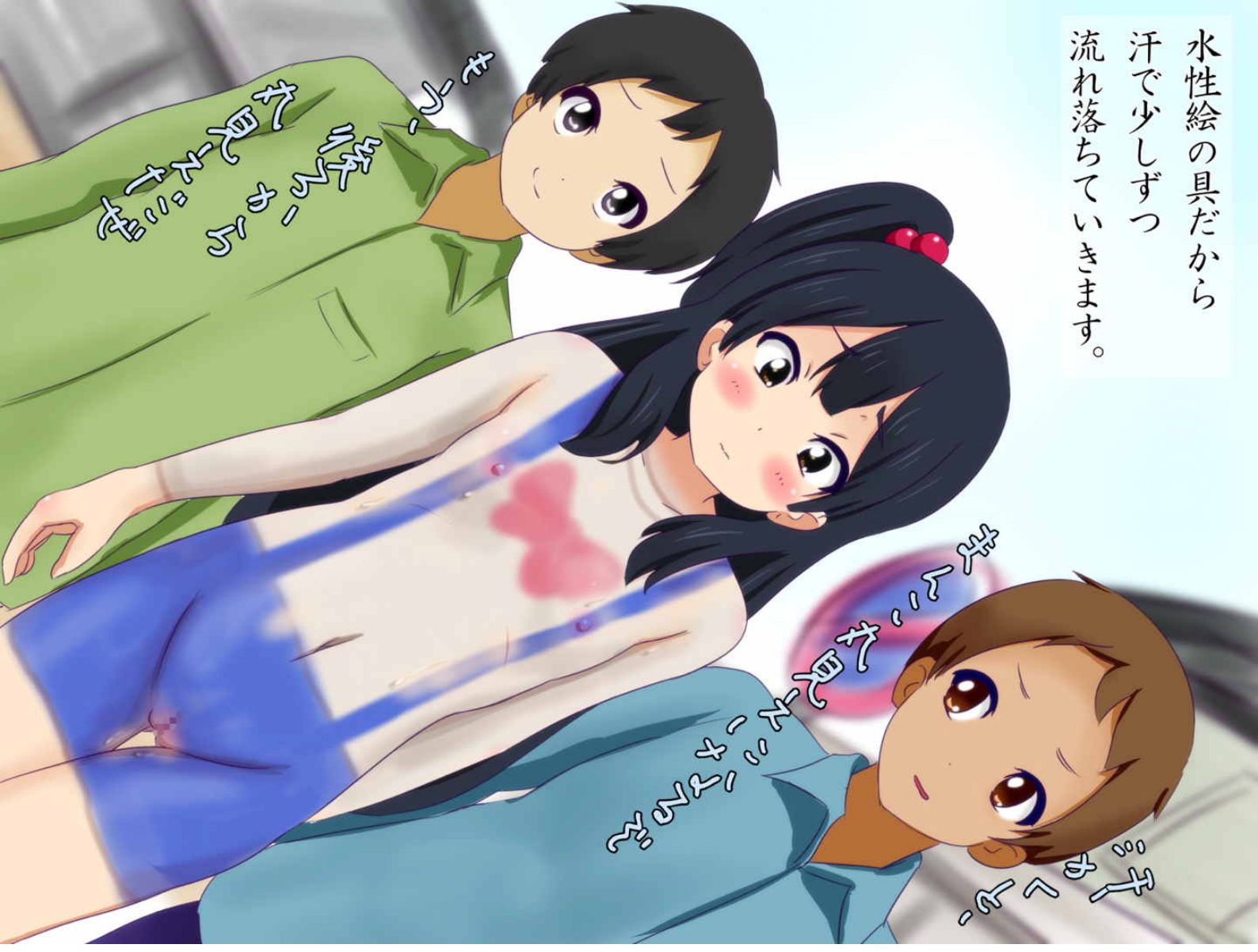
なんか周りの男子が騒いでます。
オマタからは白いトロロの意図が
最後の男子のオチンチンへと
つながっています。
オマタの下には、
なにか落ちています。

ちゅーと出ちゃったかきも...
外に出すつもりだったけど
間に合っちゃったけど

ちゅー
ぽろぽろ
ぽろぽろ

だーだーだーだー
中に出しちゃった

水性絵の具だから
汗で少しずつ
流れ落ちていきます。



汗かかずになんて無理
だって、実際には
こんな丸裸と
かわらないんだもん。



すれ違う人も、
怪訝な顔でジロジロ見てきます。

もう、ばれてるよ…
ああ、オマタからは、
汗以外のお汁が出て
どンドン絵の具が…

商店街のお豆腐屋さん…

すれ違った後

ずっと付いてきます。

助けてくれるのかな…



お豆腐屋さん

はあはあ言いながら

少し後ろを付いてくるだけです



私の裸が見たいだけみたいです。
私の裸で見て、歩きながら、
オチンチン触ってました。



男子たちが声をかけると、
すこしキョドってましたが
お豆腐やさんは
付いてきました。

路地裏で絵の具を
洗い流されながら、
お豆腐屋さんに、

おまんこを見られています。

顔、近い…

息、熱い…



お豆腐屋さんと男子が

話こんでいます。

私は黙ってそのまま待ちます。

お豆腐屋さんは

ポケットから

くしゃくしゃの

千円札を3枚取り出して、

枚数を数えると

男子に渡しました。

あ……

私、売られちゃったんだ……。

私って3千円なんだ……。

しかも、お豆腐屋さん、

買うんだ……。





お豆腐屋さん

私に入ってます。

男子に比べて体は

太くて大きい...

けど、

オチンチンは

小さくて短いみたい...

うわ...キスを迫って...

やだ...

うっ...顔舐めないでよ...

カクカク

カクカク

ちんこ...
ちんこ...
ちんこ...

うっ...
うっ...
うっ...

ちんこの...
ちんこの...
ちんこの...

おっさん...
おっさん...
おっさん...

はっ

はっ



あ、熱い…
うそっ、もう出たしたの！？
やだ、ゴムなしで
中で！？
やだっ！
やだっ！
やだっ！

びゅ
っ

か
あ
っ

は
え
え
な
あ

え
っ
ち
っ
さ
ん
イ
っ
た
っ
っ

っ
ま
ん
ね
え

「めんね」

「めんね」

「めんね」

「めんね」

「めんね」

「めんね」

「めんね」

「めんね」

ああ

お腹いっぱいに入ってきた
お豆腐屋さんの熱い精子が
逆流して

私のおまんこから
噴出しました。

やだ……すごい量
うそ……

本当に赤ちゃん
出来ちゃうよ……

男子は私の服を投げ捨てて
みんな逃げ帰っていきます。
お豆腐屋さんは何度も
『ごめん』を繰り返しながら
かえっていききました。





やっぱり妊娠してました。
しばらくは隠してましたが
家にいる変な鳥に
『アン、太ったか?』
といわれて、もう限界。
今日、お風呂上りに、
お父さんとお姉ちゃんに
打ち明けました。

驚いたことに、

商店街の人たちや

お姉ちゃんのお友達の方で

クラスの男子は全員

どこかに転校になりました。

お豆腐屋さん、

私の半径100メートルに

近づくことを禁止され、

商店街の奴隷のような

日々を送っています。

赤ちゃんは……

ご想像に……